

令和8年1月21日  
午後4時0分発表



## 広 報 資 料

### 航空機による海氷観測で流氷を確認

第一管区海上保安本部 海氷情報センターでは、本日、航空機による海氷観測を実施し、オホーツク海を南下中の流氷が、紋別の北東方約40kmまで接近していることを確認しました。

今季は1月4日に海氷速報を提供し始めた以降、航空機による海氷観測（目視観測）で流氷を確認したのは今回が初めてです。

#### 1 海氷観測の日時・方法

観測日時：令和8年1月21日（水）午前11時10分～午後1時00分

観測方法：千歳航空基地所属航空機（MA724、愛称：おおわし）による海氷目視観測

#### 2 海氷分布状況

観測結果については、別紙のとおりです。

※ 海氷分布状況は、今後の風や海流の影響により大きく変化することもありますので、船舶で付近を航行する際には、十分に注意して頂くようお願いいたします。

#### 3 データ提供について

海氷観測中の流氷などの画像（動画・静止画）をオンラインストレージサービスにより提供いたします。

#### 4 Web ページによる情報提供

各種海氷情報（海氷速報等）を提供しています。

○海氷情報センターWeb ページ

URL <https://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN1/1center.html>



